

## News Letter

2018.01

Vol. 13

## Contents

- 医師のキャリアとワークライフバランスを考えるを開催
- 医療人パパの会を開催
- 女性医師交流会のお知らせ

謹賀新年

新年あけましておめでとうございます

旧年中は格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます

本年もより一層のご支援を賜りますよう、センター一同心よりお願い申し上げます



センター長  
副センター長

藤木 稔  
松浦 恵子



レポート

## 医学部4年生

## 「医師のキャリアとワークライフバランスを考える」の講義を開催しました

12月20日（水）挟間キャンパス臨床中講義室にて、医学部4年生を対象に「医師のキャリアとワークライフバランスを考える」と題したキャリア教育の講義が開催されました。

本学では、昨年度より始まったこの講義ですが、“学生が卒業後、様々なライフイベントや岐路に立った時、自らキャリア形成やワークライフバランスをどうしていくのか”を学生自身で考えられようになることを目的としています。最初に腎臓内科の中田先生と耳鼻咽喉科の立山先生が、診療科を選んだ理由やこれまで歩んできたキャリアやその過程での悩み、仕事と家庭の両立についてお話しいただきました。学生は、現役医師のリアルな話に真剣に耳を傾けていました。

その後、学生は12のグループに分かれてチュートリアル室へ移動し、仕事と育児の両立を目指す共働きの夫婦が問題に直面した時に、どのように解決していくかを提示された2つの事例を基に討論を行いました。

≪事例1≫夫婦ともに大事な仕事の予定が入っている日に、子どもが熱を出したという設定。

≪事例2≫妻に海外留学の話が出たが、小さな子供がいる。どうするのが良いかという設定。

事例1と事例2を6グループずつに分かれて、事例の問題点、解決策、最善と考える選択と理由についてプロダクトを作成しました。その後、講義室に戻り、心臓血管外科の宮本先生からキャリアアップとワークライフバランスについての講義がありました。現役外科医でありながらイラストレーターとして本も出版されている宮本先生のイラストと、座右の銘が随所にちりばめられているスライドに学生は釘づけでした。また、留学の経験や現在の医局での女性医師の働き方についてのお話にも、学生たちは真剣に耳を傾けていました。宮本先生の講義の後は、グループで話し合った結果の発表です。各事例3グループがロールプレイによる発表、残り3グループがプロダクトを使つての発表となりました。ロールプレイはグループ毎に工夫されており、それぞれの夫婦役の他に両親や上司、同僚と多彩な配役と土下座有り、夫婦の確執有とドラマ張りの熱演をしてくれたグループもありました。そして、プロダクトを使って発表したグループでは、子育て支援に関する制度などもきちんと調べて加えられており、とても充実した内容となっていました。

受講後の学生達の感想は、「将来のことを考えるきっかけになり、参加してよかった」「進路について具体的に考えられるようになった」という声が多く寄せられました。



腎臓内科  
中田健先生



耳鼻咽喉科  
立山香織先生



グループ討論の様子

心臓血管外科  
宮本伸二先生



ロールプレイ(発表)の様子



## 第3回医療人パパの会 「THE PENGUINS」を開催しました



12月21日(木) 挟間キャンパス食堂「やまなみ」にて第3回医療人パパの会が開催されました。

当日は年末の忙しい中ではありましたが、医師、看護師、薬剤師、事務、理学療法士、検査技師そして学生さんを含め他職種の25名の方に集まっていただけました。中には、忘年会やカンファレンスのため短時間の参加で、あまりお話しできなかった方もいらっしゃいましたが、少しの時間であっても参加して下さったことや興味を持って下さったことが大きな一歩ではないかと思えます。

会の話のテーマとしては、子供の人数・性別や子育てについて、また家事をどれくらいしているのか、家事の内容等、パパ談義が盛り上がりました。私自身が保育園や塾の送迎をして感じたことは、パパの送迎は決して少なくないのですが、どうしてもママたちと違い、送迎を通して友人ができる機会が少ないということです。ですから、パパの会の様に活動を通じ、情報交換や職場内での雰囲気づくりをボトムアップで若い世代からできればということも、会の目的の一つとしてあげたいと思います。

全国的にワークライフバランス、イクボスやダイバーシティという言葉の意味は、ブームとっていいくらいに浸透してきています。そうした中で、癌やうつ病といったご自身の病気の治療、または育児やご家族の介護をしながら仕事を続けていくことについての意味や大切さについて注目されるようになってきていますが、職場での支援や周囲の応援などは、まだまだ制度に追いついていない状況に感じられます。これから整備されていくことが期待されます。実際に、他施設との交流においても国立大学附属病院で、このような「パパの会」がある施設はほとんどないため、驚かれることも多くあります。当病院でも、困難と向き合い、仕事を続けている方はいらっしゃると思いますが、その困難を表に出さない(出せない)方も多いのではないのでしょうか。他施設に先駆け、仕事が続けられる体制や支援、周囲の応援する雰囲気づくりをしていくことが、この活動の意味だと感じています。

今年も出生数は、100万人を割ることが確実となっています。今後、2025年、2050年へ向けて、未来の人口を支える子供たちを育てるパパを応援していきたいと思えます。

今後とも、是非みなさまのパパの会へのご参加、ご協力お願いいたします。

(中田 健)



## 女性医師交流会 開催のお知らせ

1月22日(月)17:30より、福利厚生棟職員休養室にて女性医師交流会を開催いたします。  
日頃から皆様が抱えている、仕事や子育ての悩みなど普段はなかなかゆっくり話す機会のない院内の女性達で、いろいろと話してみませんか？  
大分大学挟間キャンパスに所属する女性医師ならどなた様でも参加いただけます。  
途中参加や、途中退出も大丈夫ですのでお気軽にどうぞ！  
お問い合わせ・お申込みは、  
女性医療人キャリア支援センターまでお願い致します。

女性医師交流会 開催

日頃から抱えている、仕事や子育ての悩みなど普段はなかなかゆっくり話す機会のない院内の女性達で、いろいろと話してみませんか？  
大分大学挟間キャンパスに所属する女性医師ならどなた様でも参加いただけます。

日時：平成30年1月22日(月) 17:30~  
場所：挟間キャンパス 職員休養室  
対象：女性医師

お問い合わせ：お申込先  
大分大学医学部附属病院  
女性医療人キャリア支援センター  
TEL: 097-586-5715  
E-mail: carsupport@oita-u.ac.jp



予告

2月14日(水)・22日(木)17:30より医学部5年生女子と女性医師によるキャリアパス相談会を行います。詳細はセンターHPをご覧ください。